

現場の「組合員の声」が、臨大実施を後押し！

臨時大会開催決定！

4月12日(木) 13時

千葉地本は、事態の收拾を図るために「組合員と共に歩む！18春闘大集会」（3月8日）、「本部大会代議員による要請書」（3月9日）等により、臨時大会を開催するよう求めてきました。その結果、3月11日には臨時大会の「開催」が決定したものの日程が決まらず、3月15日の臨時中央執行委員会（本部役員の会議）でも決まりませんでした。

そのような状況から、千葉地本は3月19・20日に「本部への要請行動」を行い、東労組本部に分会・支部の代表者と出向き、臨時大会を早急に行うよう強く求めました。また、22日には横浜地本も本部へ要請行動を行いました。

参加者からは、一日も早い事態の收拾を望んでいることなど、職場の思いを発信してきました。対応した本部役員からはお詫びと、本部内でも意見が割れている現実、そして多くの脱退や労使共同宣言を失効させた責任について結果で応えたいとの決意が語られました。

これらの結果、3月22日の中央執行委員会において「4月12日(木)に第35回臨時大会を開催すること」が決定されました！

臨大にて現場の「組合員の声」に基づき18春闘を総括し、
明るく働きがいのある職場を取り戻そう！